

主な項目（1）ならびに講義内容への追加コメント

1. 医の倫理についての重要な宣言
 2. OECD ガイドライン
 3. 個人情報保護
 4. 守秘義務
 5. 医療情報の一次利用と二次利用
-

6. 業務独占と名称独占
看護師、薬剤師、臨床検査技師の業務の範囲（できること、できないこと）→医学・医療編2. 1. 3「医療行為と医療専門職の責務」
 7. 医師法と医療法
医療法：医療提供施設とは？医療計画の範囲は？→医学・医療編2. 1. 1(3)保健・医療・福祉提供体制、同(4)地域保健・医療・福祉計画
 8. 我が国の医療保険の特徴
 9. 保険診療制度
 10. 介護保険
-

11. フェールセーフとフールプルーフ
 12. インシデントレポート
 13. 医療事故防止
 14. 事故分析手法
 15. 医療安全管理の原則
-

16. 病院と診療所の定義、病院の規模、数の推移
17. 病院の各部門の役割（医学・医療編3. 2「病院管理部門」、3. 3「診療関連部門」も）

何をするとおろか、働いている人、業務内容、情報システムとの関わり

18. 診療報酬請求
 19. 検査の種類と目的（医学・医療編4. 1「臨床医学」も）
 20. 看護の役割（医学・医療編4. 2「臨床看護」も）
看護業務、看護過程
-

21. 病院会計（医学・医療編3. 1. 4「病院財務・会計」も）
固定費とは、変動費とは、損益分岐点とは
22. 医療の質（医学・医療編3. 1. 5「病院機能評価」、3. 1. 6「医療評価」も）

医療の質の指標

23. クリニカルパス（クリティカルパス）（医学・医療編7. 1. 4「クリニカルパス」も）

目的、構成要素

24. 地域医療連携（医学・医療編2. 1. 2. 2「DPC（1）3）機能評価係数および基礎係数について」、3. 3. 3. 11「医療社会福祉サービス部門」、6. 2. 3「リハビリテーション」、医療情報システム編2. 3. 26「その他の病院情報システム（4）地域医療連携システム」も）

医療ソーシャルワーカー（MSW）の役割、どの資格を持つ者が行うことが多いか
運営にかかる経費は？→医療保険からではない。

25. トータルクオリティマネジメント（医学・医療編3. 3. 3. 16「横断的チーム医療部門」も）